



平成 24 年 2 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社ヨンキュウ
代表者名 代表取締役社長 笠 岡 恒 三
(J A S D A Q ・ コード 9955)
問合せ先
役職・氏名 常務取締役 清 水 敏 雄
電話 0895-24-0001

資本・業務提携に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 2 月 17 日開催の取締役会において、有限会社松下水産、有限会社木村水産及び有限会社坂本水産との間で、資本・業務提携を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本・業務提携の理由

当社を取り巻く水産業界は、従来から世界的に進行する水産資源の枯渇や若い世代を中心とした「魚離れ」による魚消費の低迷という問題に加え、近時の放射能汚染の影響により食の安全性に対する消費者の不安が高まったことにより、今後は一層厳しい状況を迎えるものと予想されます。そのような中、当社は、経営の合理化や経営課題等への迅速な対応・改善に取り組み、収益確保に努めてまいりましたが、今般、以下の各企業との関係を強化し、水産資源の安定した供給源の確保、食の安心・安全を謳ったブランドイメージの確立等といった様々な施策を積極的に講じることにより、更なる業績向上、収益基盤の強化を図ることを目指しております。

有限会社松下水産、有限会社木村水産及び有限会社坂本水産（以下、総称して「相手先」といいます。）はいずれも当社と取引のある養殖業者です。相手先との関係を強化することは、当社にとって、安定した水産資源の確保に繋がります。また、当社が納入した安心・安全な餌を相手先に卸し、相手先においてかかる餌のみを使用した水産物の養殖を当社の管理下で実施させることにより、当社は、安心・安全な水産物の供給を相手先から安定的に受けることができます。かかる養殖システムを構築することにより、当社が扱う水産物に「安心・安全」といったブランドイメージが確立・定着することになると確信しております。

このように、相手先との資本・業務提携による関係強化は、水産資源の安定した供給源の確保、ブランドイメージの確立等といった複合的なメリットを当社にもたらし、かかるメリットは当社の成長と発展に大きく寄与すると考えられることから、当社は、相手先を割当予定先に選定いたしました。

2. 資本・業務提携の内容

(1) 業務提携の内容

- ① 当社及び相手先がそれぞれ取り扱う水産物における「安心・安全」というブランドイメージの確立・定着に向けた協業を行ってまいります。
- ② 当社は相手先に対して稚魚及び餌料・飼料を、相手先は当社に対して養殖魚を、それぞれ安定的に供給することにより、互いに安定した仕入先を確保いたします。
- ③ 相手先の経営基盤の安定化をはかります。
- ④ 当社及び相手先共同で新規商品（新しい餌や新しい養殖魚等）の企画・研究等を行う予定です。

(2) 相手先に新たに取得される株式の数及び発行済株式数に対する割合

- ① 有限会社松下水産
 新たに取得される株式の数 530,000 株
 発行済株式数に対する割合 4.59%
- ② 有限会社木村水産
 新たに取得される株式の数 300,000 株
 発行済株式数に対する割合 2.60%
- ③ 有限会社坂本水産
 新たに取得される株式の数 350,000 株
 発行済株式数に対する割合 3.03%

3. 資本・業務提携の相手先の概要

(平成 23 年 5 月 31 日現在)

(1) 商号	有限会社松下水産		
(2) 本店所在地	愛媛県宇和島市津島町北灘甲 1047 番地の第 5		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 松下 和俊		
(4) 事業内容	魚類養殖及び鮮魚並びに養殖用飼料の販売等		
(5) 資本金の額	10,000,000 円		
(6) 設立年月日	平成 1 年 8 月 3 日		
(7) 大株主及び持株比率	松下 和俊	60.00%	
	松下 眞二	40.00%	
(8) 上場会社と当該会社との関係等	資本関係	該当事項はありません。	
	人的関係	該当事項はありません。	
	取引関係	養殖魚の仕入、稚魚及び餌料・飼料の販売等の取引があります。	
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者は、当社の関連当事者には該当しません。	
(9) 最近 3 年間の経営成績及び財政状態	平成 21 年 5 月期	平成 22 年 5 月期	平成 23 年 5 月期
純資産	478,800	570,134	679,237
総資産	1,891,803	1,733,720	1,694,847
1 株当たり純資産 (円)	478,800.67	570,134.99	679,237.60
売上高	1,811,386	1,416,762	1,948,627
営業利益	78,175	25,778	98,419
経常利益	96,842	△41,461	46,456
当期純利益	248,078	91,334	109,102
1 株当たり当期純利益 (円)	248,078.54	91,334.33	109,102.61
1 株当たり配当金 (円)	—	—	—

(単位：千円)

(平成 23 年 5 月 31 日現在)

(1) 商 号	有限会社木村水産		
(2) 本 店 所 在 地	愛媛県宇和島市津島町北灘甲 354 番地		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 木村 悦男		
(4) 事 業 内 容	魚類養殖		
(5) 資 本 金 の 額	3,000,000 円		
(6) 設 立 年 月 日	平成 13 年 9 月 10 日		
(7) 大株主及び持株比率	木村 悦男	100.00%	
(8) 上場会社と当該会社との関係等	資 本 関 係	該当事項はありません。	
	人 的 関 係	該当事項はありません。	
	取 引 関 係	養殖魚の仕入、稚魚及び餌料・飼料の販売等の取引があります。	
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者は、当社の関連当事者には該当しません。	
(9) 最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
	平成 21 年 7 月期	平成 22 年 7 月期	平成 23 年 7 月期
純 資 産	△17,807	△16,426	△12,514
総 資 産	269,082	278,420	273,537
1 株 当 たり 純 資 産 (円)	△296,799.57	△273,775.20	△208,573.73
売 上 高	342,582	312,911	390,520
営 業 利 益	△16,024	4,610	4,481
経 常 利 益	△13,937	3,577	4,087
当 期 純 利 益	△14,011	1,381	3,912
1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円)	△233,519.12	23,024.37	65,201.47
1 株 当 たり 配 当 金 (円)	—	—	—

(単位：千円)

(平成 23 年 5 月 31 日現在)

(1) 商 号	有限会社坂本水産		
(2) 本 店 所 在 地	愛媛県宇和島市蛤 304 番地		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 坂本 佐市		
(4) 事 業 内 容	魚介類の養殖及び販売等		
(5) 資 本 金 の 額	3,000,000 円		
(6) 設 立 年 月 日	平成 1 年 4 月 28 日		
(7) 大株主及び持株比率	坂本 弘行	55.33%	
	坂本 佐市	19.00%	
	坂本 宏子	10.66%	
	坂本 久子	8.33%	
	坂本 光里	1.67%	
	坂本 美波	1.67%	
	坂本 歩美	1.67%	
	坂本 優香	1.67%	

(8) 上場会社と当該会社との関係等	資本関係	該当事項はありません。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	地元の漁業協同組合経由で養殖魚の仕入、稚魚及び餌料・飼料の販売等の取引があります。		
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者は、当社の関連当事者には該当しません。		
(9) 最近3年間の経営成績及び財政状態				
	平成21年2月期	平成22年2月期	平成23年2月期	
純資産	160,905	184,622	238,832	
総資産	1,751,779	1,715,626	1,672,685	
1株当たり純資産(円)	536,351.99	615,407.44	796,106.87	
売上高	489,792	484,672	542,879	
営業利益	50,200	69,575	118,617	
経常利益	7,830	46,038	90,783	
当期純利益	6,468	23,716	54,209	
1株当たり当期純利益(円)	21,562.33	79,055.46	180,699.43	
1株当たり配当金(円)	—	—	—	

(単位：千円)

4. 日程

取締役会決議 平成24年2月17日
資本業務提携契約締結 平成24年2月17日

5. 今後の見通し

本資本・業務提携による当社の平成24年3月期の業績に与える影響は、提携関係を開始した直後であり、提携効果が業績に寄与するまでには至らないため軽微であると考えております。来期以降の業績に与える影響につきましては、調達資金の活用等により業績が拡大することが見込まれますが、具体的な影響等は現時点では未定でありますので、判明次第お知らせいたします。

以 上